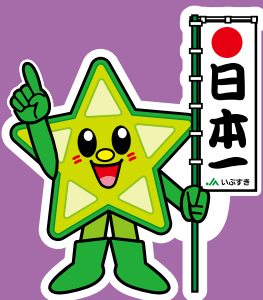


オウスターを
よろしく!



なのはな

JA MAGAZINE NANOHANA

Vol. 292

10
月号

2023年10月

詳しくは3ページへ!



畜産共進会でグランドチャンピオンに
大川畜産「よしはな」号!

特集

農家に訊く — 02

HPIは
こちら
から!



Youtube
はこちら
から!



公式LINE
はこちら
から!



農家に訊く

指宿市山川

たばた みつひろ
田畑 光裕さん (41歳)
(写真右端)

プロフィール

平成20年に就農、15年目になる。指宿市山川で「元気ファーム光」の代表責任者を務め、両親、妻、従業員2名の6名でサツマイモ・スナップエンドウ・実エンドウの生産販売をしている。

Q1. 農業を始めたきっかけは何ですか？

A1. 就農前は鹿児島中央市場の職員をしており、品物の販売やセリを担当していました。当時、市場を取り巻く状況が変わり、企業と農家さんが直接取引する事が増え市場全体の取引量の減少を感じていました。その時期に農家を営む両親がサツマイモで直接取引を始め、農家が取引先とやり取りする方法に可能性を感じ、就農に至りました。

Q2. 日々の作業で大切にされていることは何ですか？

A2. どうすれば契約先の役に立てるかを意識して作業することを大切にしています。例えば、契約先がイモを加工する際に皮をむく作業があると知っていれば、皮をむきやすいイモを届けようと考え、その為には丸みの少ない形が向いている、と意識して作業できます。その積み重ねが契約先からの信頼になり、次の注文にもつながると思います。そのためには、職場の情報共有や契約先とのコミュニケーションも重要になりますね。さらに「必要な量を必要な分だけ必

ず届ける」という理念があります。たまに契約先から「この部分のみほしい」等の難しい受注がありますが、対応しお付き合いを続けたところ、販路を広げる事ができました。他ではしていないことに積極的に取り組む姿勢を続けたいですね。

Q3. 作業の分担はどのようなようにされていますか？

A3. 私と両親、妻、従業員2人と時々祖父が加わり作業しています。全員が一通りの作業を出来るようにしており、その中でも主な担当をそれぞれ割り振ることで、契約先に責任を持つて対応できるようにしています。具体的には、私は業者から来る注文への対応、母は個人から来る相談や注文への対応、父は昔からの契約先に対するフォロー、妻はSNSを通じて県外の農家さんと情報交換や飲食店等との契約に加え、サツマイモのプレゼント企画や流行等の情報収集をしてくれます。4人で動くことでジャンルごとの情報量も段違いですし、「この業界の動きが良いね」など家族内で素早く情報共有できるのは大きな強みです。私ひとりだけで様々な情報を集めるのは、難しかったらうと思います。

Q4. 新たに始めた取り組みがあれば教えてください

A4. 農業を取り巻く状況が昔と今では変わり、昔ながらの方法では通用しなくなってきたと感じます。サツマイモも基腐病の対策がまだまだ手探り

の状態ですし、順調に育っても状況がすぐ変わるもので、いち早く解決すべき課題の一つだと思っています。そういった事もあり、品質維持の為に今年冷蔵庫を2棟新設し、サツマイモを保管しやすくなったことで、以前よりも取り扱える量を増やすことができました。また、規模拡大は難しい中でも増える注文への対応に悩んでいましたが、現在は5人の農家さんから力を貸してもらい、増えた注文分も柔軟に対応しています。

Q5. 今後挑戦したいことはありますか？

A5. 農家どうしの情報共有や話が出来る場を作りたいと思います。農業の同志でコミュニティを作りました。最近では県内の農家さんと、山川まで約2時間かけて来て参加される方もいます。人数も増えて15人くらいになりました。遠いところから山川まできてくれる「想い」を持った県内の農家さんが集まりますので、それだけお話も熱量が違いますね。私自身、農家どうしのお話が出来る機会があれば伺い、相談したり情報交換をしています。そういった所で聞けたお話や情報があるからこそ、日々変わる農業に対し判断できる材料の一つになっていると感じます。農家どうしの輪を広めて、集まった農家さん達の得意分野を生かしながら将来的に事業を起こす等、コミュニティの皆で面白いことを始め、皆で農業に関する技術や所得の向上などに繋げていきたいですね。

JAいぶすき畜産共進会で

グランドチャンピオン決定!

J Aは9月6日、開間の指宿中央家畜市場で畜産共進会を開きました。第1部(12カ月令未満)、第2部(12カ月令から16カ月令)、第3部(17カ月令から24カ月令)の3部門に、JA管内から計44頭が出品されました。肉用牛の良い点である発育体積を増やうことなく、種牛性の向上と肉質改善と繁殖性の向上を図ることが目的です。

第1部は上久保光さんの「はなこ142」、第2部は(有)大川畜産の「よしはな」、第3部は里中学さんの「みゆき」が一席に選ばれました。

グランドチャンピオンに第2部一席「よしはな」が輝き、特別賞を受賞した第3部一席「みゆき」と共に、JAいぶすき代表として9月30日に霧島市で開かれる県畜産共進会へ出品されます。

「よしはな」を出品した大川夏樹さん

は「牛に無理をかけないよう、しっかりと管理して理想の状態に近づけた」と意気込みました。

全国和牛登録協会県支部情報分析課の福田祐貴課長は「全体的に月令に対しての発育や体の伸びが良く、特に上位の牛は伸びと深さのつり合いがとれ、前足の開きや骨の形がきれいな牛が多かった。県畜産共進会でも指宿の畜産が一層盛り上がるよう、力を合わせて優勝を目指してもらいたい。」と総評しました。



(有)大川畜産の大川夏樹さんとグランドチャンピオンのよしはな号

園児が フラワーアレンジメントに挑戦

県

スプレーギク研究会指宿支部は9月8日、山川の慈光保育園でスプレーギクを使ったフラワーアレンジメント教室を開きました。参加した同園の園児17人は、同地区の花生産者から生け方を学んだ後、生産者が育てた様々な色のスプレーギクを使って思い思いに花を生けました。

同研究会のフラワーアレンジメント教室は、スプレーギク研究会が取り組む「花育活動」の一環です。全国でも有数のスプレーギク産地として、地域の子どもに花が持つ癒しの力や可愛さなどの魅力を伝え、花に親しめる機会を設けています。指宿支部では10年前からスプレーギクのPR活動をおこな

なっており、今年は「菊の節句」とも言われる重陽の節句に合わせて開催しました。

スプレーギク研究会の大園幸平会長は「スプレーギクはいろいろな色があり、華やかで可愛い花を咲かせる。活動を通して花を飾る習慣ができれば嬉しい。」と話しました。



園児たちは楽しくフラワーアレンジメントを楽しみました!

JAエコオクラグループ 県内第一号の「みどり認定」

JAエコオクラグループは9月12日、県の環境負荷低減事業活動実施計画に基づく「みどり認定」を受け、県南薩地域振興局農林水産部の山下部長から、認定証を授与されました。同認定は県内で第一号になります。

土着天敵を活用する総合的病害虫・雑草管理（IPM）を導入し、化学農薬の使用量を低減させ、土壌診断に基づいた土づくりを行い、化学肥料の使用量も減らした取り組みが評価されました。

みどり認定を受け、グループ17人を代表し前川信男さんが認定証を受け取りました。前川さんは「グループの努力だけでなく、関係者の皆様の協力があったからこそ、県内第一号のみどり認定を受けられた。認定を活用し、グループの取り組みを消費者にも知ってもらいたい。」と抱負を語りました。

中川路常務は「みどり認定はグループや行政の皆様のご尽力の賜物。今後も環境負荷を低減する取り組みの経験を活かし、エコオクラグループのIPM栽培の面積拡大に努めてほしい。」と話しました。

「みどり認定」は食料農林水産業の生産力向上と持続性の両立を目指す「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた、「みどりの食料システム法」に基づき、都道府県知事から認定されます。同法に組み込む農林漁業者の支援が目的です。



みどり認定を受けたJAエコオクラグループの生産者ら



認定式で話す前川さん

農業機械展示会 と 支所まつり 同時開催！



JAは9月13日、山川農機具センターで農業機械展示会を開きました。最新鋭のトラクターや耕運機を展示販売した他に、生産資材や作業用品の販売を行いました。生産者にJA事業をより利用してもらい、生産者の農業技術や所得の向上、または作業の省力化につなげることが目的です。参加者は最新鋭の農業機械について職員に尋ねるなどしました。

また、支所まつりを同時開催し、山川青年部がかき氷の無料振舞いを行いました。JAの支所まつりは地域の活性化に向けた取り組みの一つで、身近なJAをアピールし事業に関心をもってもらうことが目的です。



青年部がかき氷の無料振舞いをしました



農業機械展示を見る参加者





交流会で若手職員から話を聞く学生



JAいぶすきで初の インターンシップ受け入れ！

J Aは8月23日から25日の3日間、県内の学生を対象にインターンシップを開きました。

J Aでは初の取り組みです。入組を希望する学生の減少や、入組後の離職が採用の大きな課題となる中、従来の企業説明会では伝えられない職場の雰囲気や総合J Aならではの業務の幅広さを知る機会を設け、就職先としての魅力をアピールするほか、入組後のミスマッチ防止につなげるのが狙いです。

インターンシップでは各事業の職員が仕事内容を説明したほか、J A管内の事業所視察や実務の体験、若手職員との座談会を行い、地域の農家やJ A役職員と交流を深めました。

ソラマメ栽培本格化！

J A管内で、9月8日から令和5年度産ソラマメの栽培が始まりました。J Aでは7月下旬から予冷库で予冷していた種子を生産者に順次配布しています。山川でも同日、ソラマメ生産者がJ A小川集荷場の予冷库を訪れ、J A職員が次々と軽トラックに種子を積み込みました。

J A管内では1月下旬に日本各地を襲った寒害の影響で、4年度産のソラマメ共販量が約50%減少しました。J Aでは5年度、定期的な栽培講習会や営農指導を行い、高品質なソラマメをより多く出荷できるよう努めています。出荷シーズンは12月上旬から始まる予定です。

J A中央ブロック本部農産課の有村営農指導員は「生産者や行政と連携し、日本一のソラマメ産地としてより多くの消費者に旬の味を届けたい。」と意気込んでいます。

予冷したソラマメの種子を積み込むJ A職員



JA女性部 JA WOMEN'S CLUB

ちやぐりんフェスタで 児童と交流

J Aの各地区女性部は8月、地元の児童を対象にちやぐりんフェスタを開きました。家の光図書「ちやぐりん」に掲載されている特集を活用し、農業や食の大切さを伝えるほか、地域住民がふれあう場を設けています。

えい地区女性部は8月18日に青戸小学校で開き、参加した同校児童16人は部員らの指導を受けながら、よく飛ぶ紙飛行機の仕事や夏野菜を使ったカレー作りを楽しみました。

鶴留明美えい地区女性部長は「児童が元気に参加する様子を見て、自分も子どもに戻ったような気持ちで楽しく活動できた。今後もどんな活動しコミュニケーションの輪を広げ、地域活性につなげたい」と意気込みました。



夏野菜カレーを調理する児童と女性部長



事業所紹介



中央ブロック本部 農産課 (山川地区指導・販売)

業務内容

営農指導、販売事業



地域の話題

12月に行われる「JAいふすき誕生30周年祭」にて様々な品種の焼芋を販売しますので、地域住民の方々・組合員の皆様のご来店をお待ちしております。



写真氏名(左から)

水流 康貴(本部長)、有村 俊哉、塩屋 裕之、吉崎 敏彦(本部次長)、田中 裕也(課長)
久木原 丞宇、中藺 悠太、岸下 とよ子、濱崎 三穂子、廣田 さゆり

部署の目標

地域の営農万能薬になれるよう、日々邁進していきます。

組合員、地域住民の皆様へ向けたメッセージ

いつも営農指導、集選果場をご利用いただきありがとうございます。

組合員・各协会会员にとって魅力ある農産課を目指して今後も取り組んで参ります。



写真氏名(左から)

新留 吉明、西村 和也、迫田 新之助、窪 隆治
上村 浩一、山中 智美



東部ブロック本部 農産課 (指宿地区指導・販売)

業務内容

営農指導、販売事業

部署の話題

生産量日本一のオクラ産地を支える為、土着天敵を活用したIPM技術の普及を生産部会や行政、関係機関と連携し行っています。

組合員、地域住民の皆様へお知らせ

農協コンテナが不足しています。もしご自宅に保管されている分がありましたら、お近くの支所、購買店舗、集荷センターまで返却をお願い致します。



写真氏名(左から)

(後)中拂 友美、浜田 加代子、肝付 清代、岩崎 まどか
(前)門原 智昭、汰木 良平、中道 寛司(課長)、飯伏 満博(課次長)



新人から一言(桑原 幸生)

仕事はまだまだ覚えることが多いですが、先輩方の御指導のもと日々の業務に取り組んでいます。皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



JA いぶすき誕生30周年祭 開催決定!

詳細はJA広報誌 11
月号やホームページ、
SNS などでお知らせ
いたします!



日時 令和5年12月17日(日) 10:00~15:00

場所 ふれあいプラザなのはな館 芝生広場

あなたの歌声が
ステージに響く!

応募締切: 11月10日(金)

カラオケ大会 参加者募集!

JA いぶすきが誕生し、今年で30年。組合員・利用者の皆様に日頃の感謝を込め、記念感謝祭を開催することから、ステージショーの一環として、カラオケ大会にご参加いただける皆様を募集しております。大会で上位の成績を収められた方には素敵なプレゼントも! 年齢問わずふるってご応募ください!

応募にあたり

- | | | | |
|--------------|-------|--------------------------------|-------|
| 1. 名前 | 2. 住所 | 3. 連絡先 | 4. 年齢 |
| 5. 曲名(歌手名含む) | | 6. 日頃のカラオケでの平均点数
をお伺いいたします。 | |

※ 参加者数に制限があるため、応募状況によっては参加できない場合がございます。
あらかじめご了承ください。

応募連絡先: 創立30周年記念感謝祭事務局 総合対策課 (担当: 福留)

TEL: 080-2705-7380



営農企画課からのお知らせ

じどうしわけ だいこうきちょう 「自動仕訳」と「代行記帳」



はじめに

農家の皆さんを最も悩ませている問題の一つに「確定申告」があるかと思います。この「確定申告」(青色申告)をおこなう際、日々の記帳作業が必要になります。

現在は各社より「農業簿記ソフト」が市販されていますので、これらを活用している方も多いかと思います。

JAグループでは皆さんのこれらの作業を簡易化するため、標記のサービスを提供しています。

これらのサービスによって、申告作業を簡易化するだけでなく、これからの農業経営において必要不可欠であるご自身の「経営分析」をしていただくことができます。

「申告作業」や「経営分析」についてお悩みの方は早速最寄のJAにお問合わせください。

自動仕訳(システム)

自動仕訳(システム)とは、肥料購入、野菜販売、水道光熱費の引落とし、各種口座振替など、日常的に発生する取引のうち「JAを介する取引」について、都度パソコンに入力しなくてもJAからデータをもらうことによって自動的にこれらの取引をご自身のパソコンに取り込める仕組みをいいます。

代行記帳

代行記帳とは、ご自身でパソコンをお持ちでない方や簿記記帳の入力ができない方について、JA以外での取引証票(領収書、レシート)などをJAに提出することで、JAにおいてこれらのデータのシステム入力を代行するサービスです。このサービスにより面倒な取引の記帳や簿記システムへの入力作業が不要になります。

メリット

- ①日々の面倒な取引の記入・入力作業が不要になります。
- ②決算時の煩雑な作業から解放されます。
- ③ご自身の生産販売状況や資金繰り状況をいつでも帳票管理することができます。



指宿市役所・公金所ATM利用者の皆様へ

地域住民・利用者の皆様におかれましては、かねてよりJAの事業運営に深いご理解と絶大なるご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝を申し上げます。

指宿市役所 指宿庁舎管内にて運営しておりますJAいぶすき公金所ATMの営業時間の変更について、以下の通りお知らせいたします。

項目	変更前	変更後
指宿庁舎 公金所ATM 営業時間	8:45 ~ 16:30	8:45 ~ 16:00

実施変更日:令和5年11月1日(水)~

現在受付中!

農業分野で輝きたいあなたを応援!

JAいぶすき奨学金

JAいぶすきでは、4月から管内の生産基盤を維持するため、JA管内での就農やJAいぶすきへの就職を目指す生徒・学生を支援する、奨学金制度を設けています。将来の地域農業を託す人材へ奨学金を貸与し、農業関連校等への就学を支援します。

制度概要

● 名称
JAいぶすき農業奨学金

● 対象要件
将来、JAいぶすき管内で就農もしくはJAいぶすきへの就職を希望し、高校及び大学（いずれも農業関連等）へ進学する者とする。

奨学金額	学校	金額（年額）	期間（最長）	上限金額
	高校（農業関連等）	24万円	3年間	72万円
	大学（農学部等）	60万円	4年間	240万円

● 返済方法
就学中は金利をJAが負担するものとし、卒業後は一定期間内（10年以内）で金利を付し返済を行う。

● 返済猶予・免除
特定の条件を満たした場合、奨学金の返済が猶予または一部免除されます。

● その他
奨学金の貸与についてはJAでの審査が必要のため、お早めにご相談ください。



問い合わせ先：JAいぶすき 管理部 人事教育課
TEL：0993-35-3411

〈組合員のみなさまへ〉

安心をひとつの保険にパッケージ

JA 安心倶楽部

標準傷害保険

「JA安心倶楽部」は、組合員のみなさまとそのご家族専用の傷害保険です。おケガのほか、他人への賠償責任、身の回り品の損害など日常を取り巻く様々なリスクを幅広く補償します。ぜひ、ご加入をご検討ください!

Point 1 ライフスタイルにあわせて選べる3つのプランをご用意!

2023年10月発売

おすすめ

安泰プラン

年間保険料
29,800円
ケガの補償(天災補償付)
+
熱中症・食中毒・特定感染症の補償
+
日常生活を取り巻く様々なリスク
に対する11種類の補償

充実プラン

年間保険料
21,000円
ケガの補償(天災補償付)
+
熱中症・食中毒・特定感染症の補償
+
日常生活を取り巻く様々なリスク
に対する5種類の補償

基本プラン

年間保険料
15,800円
ケガの補償(天災補償付)
+
日常生活を取り巻く様々なリスク
に対する4種類の補償

熱中症・食中毒・特定感染症や日常生活を取り巻く様々なリスクを幅広く補償する

安泰プラン・充実プラン

をおすすめします!

Point 2 お手続は簡単! お手間をとらせません!

- 保険料は、年齢、性別、職業にかかわらず、Point 1に記載のとおり、プランごとに一律です。
 - ご加入に際して、健康診断の受診や健康状態の告知は、必要ありません。
 - ご契約は、手続不要で1年ごとに自動継続しますので、「加入もれ」の心配がありません。
- ＜JA安心倶楽部にご加入いただける方＞
- ◆ 補償開始日時点で、満80歳未満(※)の方に加入いただけます。
 - ◆ 補償開始日時点でのご年齢が満89歳(※)となる年まで、退退のお申し出がない限り、ご契約は1年ごとに自動的に継続されます。
- (※) 共済火災の今後の傷害保険金のお支払状況等によって、加入できる上限年齢を引上げまたは引下げさせていただきます場合があります。

Point 3 加入後も万全のサポート!

- 24時間・365日専用の事故受付コールセンターが、事故のご連絡をお受けします。
 - 健康、年金、税務、法律などの加入者専用の電話相談サービス(無料)がご利用可能です。
- (※) 詳細は、JA安心倶楽部パンフレット(PE113010)およびご加入後にお届けする加入者証をご覧ください。

JAグループ
共栄火災

お問い合わせはJAいぶすきの支所へお願い致します。

喜入支所 099-345-1211 南部支所 0993-22-3636
中部支所 0993-25-4211 山川統括 0993-35-3412

開聞中央支所 0993-32-3131
えい中央支所 0993-36-1131
青戸支所 0993-39-0111

＼ご好評につき第2弾／

JA いぶすき限定

建物更生共済

医療共済

お見積り キャンペーン

大切な「保障」
比べるなら
今がチャンス！



先着限定 **350** 名様

JAの建物更生共済・医療共済 お見積りするだけで **行政指定ごみ袋** プレゼント♪

キャンペーン期間 2023年10月1日(日)～2023年12月31日(日)

この機会にぜひ、建物・医療の保障を考えてみませんか？

- ※ JAの担当者、もしくは窓口で建物更生共済もしくは医療共済のお見積りをいただいた方に粗品をプレゼントします。
- ※ プレゼントは数に限りがございます。なくなり次第終了とさせていただきますのであらかじめご了承ください。
- ※ 複数お見積りされたお客様に対しましては粗品はおひとつのお渡しとさせていただきます。

お問い合わせ先

山川統括 35-3412

喜入支所

345-1211

開間中央支所

32-3131

中部支所

25-4211

えい中央支所

36-1131

南部支所

22-3636

青戸支所

39-0111

農機具センターから

オススメ農機紹介！

今回紹介するのは、株式会社やまびこの電動チェーンソー！

BCS510W
50V バッテリー
軽量リアハンドルソー

本体重量 **1.9kg** で軽い！



今月は農作業事故防止月間になっています。組合員の皆様、農作業の際には注意して作業を行ってください。

さて、今回ご紹介するのは株式会社やまびこの50Vバッテリー軽量リアハンドルソー(BCS510W)です。こちらは50Vハイパワーバッテリーを搭載し、エンジンタイプと同じ位の粘り強さを発揮します。また、低振動・低騒音排ガスゼロでストレスが少なく、燃料代がかからず消耗部品もわずかですので維持費を大幅に削減します。スイッチオンでスピーディに立ち上がり、簡単・快適操作で効率的に作業に取り掛かることができます。

この機会にぜひ、ご検討してみてはいかがでしょうか？

商品については最寄りの農機具センターにお問い合わせください。



一級農業機械整備技能士
齊藤 栄一



農機具センター ☎ 0993-23-1016

指宿市山川小川 577 受付時間 8:30～17:00

おくやみ(敬称略)

(令和5年8月1日～8月31日)

〔指宿〕永嶺 敏之(73)

〔山川〕紺屋 チヤ子(95)

濱田 美津子(89)

桃木 アサエ(107)

〔開聞〕岩崎 義徳(90)

中拂 真哉(56)

感動の人柄葬を真心こめて
お手伝いさせていただきます

お問い合わせは…

ルミエール喜入斎場

(099)343-5077

ルミエール指宿斎場

(0993)24-5332

ルミエール山川斎場

(0993)34-0244

ルミエール開聞斎場

(0993)32-4222

謹んでご冥福をお祈りいたします。
(承諾をいただいた方のみ掲載しております。)

理事会だより

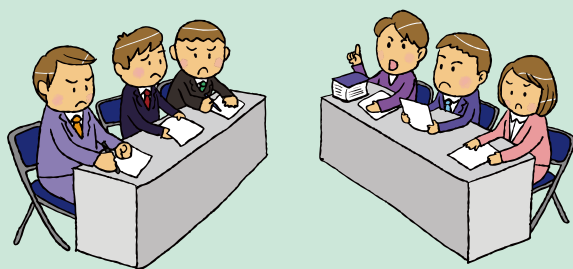
令和5年8月30日、第8回理事会が開催
され、次の通り協議、承認されました。

●協議内容

- ・役員研修の実施について
- ・就業規則の変更について
- ・嘱託・臨時・パートタイマー職員就業規則の変更について
- ・JAバンク鹿児島生産資材価格高騰対策事業の活用に伴う実施要領の改定(見直し)について

●報告事項

- えい中央支所改修工事に伴うスケジュール変更について
- 信用事業における改正共済監督指針への対応について
- 「コンプライアンス・マニュアル」の改訂について
- 令和5年度上半期末預託家畜棚卸監査の実施について



✕ 切 り 取 り 線

●プレゼントクイズの答え

正解は、()

●おたよりコーナー

(今月号で印象に残った内容など、広報誌へのご感想をお聞かせください。また、JA事業へのご意見などございましたらお書きください。)

おたよりだけでもぜひお送りください。お待ちしております。

スマホから応募もできます!

QRコードをスキャンしてご参加ください!



郵便はがき

8910516

63円切手を貼って
郵送するか、切手
を貼らずにJAの各
支所窓口へ
ご持参ください。

指宿市山川成川3830

いぶすき農業協同組合
管理部 総合対策課 行

住所	〒	
氏名	(歳)	
ペンネーム		
電話番号	-	-

山折り線

令和五年九月詠草

いぶすき短歌会

一、語りくれば引揚げ船の終戦を
八月くれば亡き母偲ぶ
西牟田 多美子

二、帰省せし息子の手料理の串刺しを
二人で食べる居酒屋ふう
萩原 和代

三、家に帰ろう車窓に止まる端郷と
にらめつこののちそつと木陰へ
日高 積子

四、炎天下のカボック作業は保冷剤と
扇風機付きベスト手離せぬ
柚木崎 イツ子

五、長月生まれの子に送りしコスモスの
絵ハガキ友は絵を習いおり
吉田 知佐子

六、つばめらの羽風いつしかはたと消え
からつぽの空に季節が動く
吉永 多美子

七、シルバー展の賞を賜わり帰り路に
微笑みくれるひまわりの花
片野田 健一

八、大家族つどうお盆の夕卓に
煮物 天ぷらどんと山盛り
片野田 道子

九、夫婦つばめ車庫の物干し並びいて
営業のひな見守るごとく
片平 伸次

十、水槽を回遊しているどんべえ鯉
美ら海原に帰しあげたし
川口 節子

十一、さそり座に勇気もらい手をつなぐ
祭りの後の若い二人は
砂福櫓 雅

十二、ヨガを終え汗ばむ庭に立秋の
風に舞い散る柿のわくら葉
竹下 玲子

ふれあいコーナー

広報誌8月号のおたよりをご紹介いたします。
頂いたおたよりから一部掲載しております。ご了承ください。

■喜入地区 ザツキー さん

山口さん夫婦、私と同じ位の年齢ですが、野菜作りに笑顔で頑張っている姿ステキです。私の家も父が米や野菜を作っており、年に2回位しか手伝う程度ですが、自然相手の農業のきびしさを感じます。山口さんを見て父の戦力にもうすこしなれたらと「なのはな」を読んで思いました。ありがとございます。

★日差しが強くても強く、さらにその中で作業を長時間されているので、本当に農家さんの体にかかる負担はとて大変な感じがします。なかなか難しい事とは思いますが、ご無理をなさらないでください。年数回のお手伝いのごことですが、ザツキーさんの気持ちにはきこるお気持ちに伝わっていると思いますよ。

■山川地区 ねこねこねこ さん

JAグループは支所や事業所が多いので紹介があると助かります。電話の声しか知らない方の顔が分かったと親近感がわきます。

★利用する事業所の職員さんの顔が見えると、利用しやすいや親しみをより感じやすいですね。今後事業所の顔、メッセージをどんどん紹介いたしますので、これからはお気軽にJAいぶすき事業所のご利用をよろしくお願ひ致します。

■えい地区 駒みつちゃん さん

台風前後の片づけ孫たちの帰省後等、大変忙しく疲れはてました。その孫が今はまわっているのがオクラをスライスしかつおぶししようゆで味付けしたシブルなもの、まだ7才なんですけどね。

★お盆に台風とやがては忙しな月でした。オクラとかつおぶしこしようゆの組み合わせは簡単に作れるのにとても美味しいですね。お孫さんもオクラをたくさん食べて、夏を元気に楽しく過ごせたのではないかと感じます。

■喜入地区 ミッチー さん

「なのはな」初めて読みましたが、中身が濃くて農業を身近に感じました。主人の実家は須賀町でお茶を作っています。お茶の摘採技術を競う記事で技術を磨くために努力されている姿に一杯のお茶が今朝はさらに美味しく頂く事でした。ありがとございます！

★お茶などの農畜産物がたのぶに作られているのが、生産者さんにとってもたのぶにできると思います。これからはJAいぶすき管内の農家さんや事業所とご一緒に掲載していきますので、広報誌とJA産の農畜産物をぜひお楽しみください！

たぐやんのあたより、ありがとございました！

表紙の写真



10月号の表紙を飾っていただいたのは、JAいぶすき畜産共進会でブランドチャンピオンを獲得した「よしはな」と(有)大川畜産の大川夏樹さんです。記事にもありますが、県共進会へ向けての意気込みを伺えました。ご健闘をお祈り申し上げます。

編集後記

FROM EDITORS

9月に入り少し涼しくなったかな？と思いましたが、そう甘くはいかず、暑さは到底収まりそうにありません。日中、道路の温度は60℃を超えるそうで、ここ最近では飼育犬の散歩ができていないのですが本人(犬?)は涼しい室内を好んでいるようで、ひとまず不満はなさそうです。まだまだ暑い日が続くようですので、私自身も熱中症等の対策を万全にして夏を乗り切りたいです。

JAいぶすきからのプレゼントを貰おう。

もうすぐ焼き芋の季節！やさしい甘さをご賞味ください！

今月は **えいたくん・えいもちゃん** 詰め合わせ

下記クイズに正答された方から抽選で毎月5名様にJAの農畜産物やおトクな商品をプレゼント！

Q. JAのネットバンクの振込手数料は、他行宛への取り扱いで三万円未満の時、窓口での振込より約〇割安くなる。〇に入る言葉は？

A. 1 B. 3 C. 5

正解を裏面の解答欄に書き込み、住所・氏名・年齢・ペンネーム・電話番号を宛名面へ記入してください。裏面については切り取り後、二つ折りの上、郵便はがきとしてご利用いただけます。郵送の場合は解答を記入して63円切手を貼って応募、または切手を貼らずにJAの各支店へご持参ください。

申込締切：令和5年11月7日(火)

※クイズの応募やおたよりの投稿に際しJAいぶすきが取得した個人情報、プレゼントの抽選・発送、今後の本広報誌の編集や企画の参考以外の目的には一切使用しません。また、承諾なく第三者に提供しません。
※おたよりコーナーに記入いただいた内容は、氏名またはペンネームを含め、本広報誌に掲載する場合がありますのでご了承ください。
※当選は商品の発送等をもって代えさせていただきます。商品は翌月以降の発送となりますので、あらかじめご了承ください。
※応募対象は、JAいぶすき管内(鹿児島市喜入地区、指宿市、南九州市須賀町)にお住まいの方または、JAいぶすきの組合員資格をお持ちの方のみとさせていただきます。

9月号のJAいぶすきクイズ 答え

C. 5 %

★JAいぶすきの生産資材店舗「あっど!いぶすきみのり館」でお買い物の際にJAカードでお支払いいただくと、お買い物金額の請求時に5%割引されます!「あっど!いぶすきみのり館」にお越しの際はぜひJAカードをご利用ください!

たくさんのご応募、ありがとうございました!